



山あたり日

令和6年度学校だより
令和7年2月28日
東久留米市立南町小学校
校長 白井美佳
TEL 042(461)2662

学校ホームページ <https://www.higashikurume-school01.jp/~minami-e/>

😊😊😊挨拶行き交う、笑顔あふれる楽しい南町小学校😊😊😊



学校ホームページ

令和6年度を振り返って

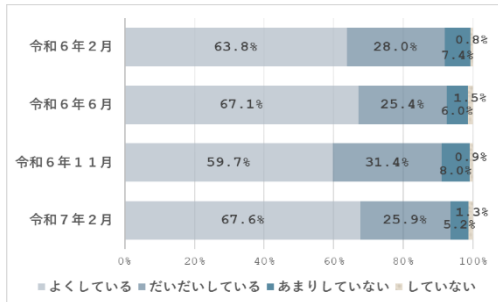
校長 白井 美佳

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

2月7日・8日の展覧会には、多くの方々にご来場いただき、心より感謝申し上げます。子どもたちの個性あふれる作品が並び、児童鑑賞を通して、お互いの作品の素晴らしさを伝え合う姿が見られました。作品に対する温かいお声かけは、子どもたちにとって大きな励みとなりました。

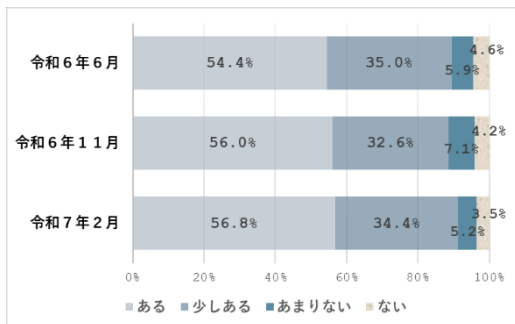
さて、今年度も残すところ3月のみとなりました。今年度の教育活動を児童のアンケート調査結果を元に振り返りたいと思います。本校では毎学期、全校児童を対象に「学校生活アンケート」を実施し、教育活動の評価・改善に役立てています。中でも、今年度特に力を入れてきた2つの項目について振り返ります。

1. 「学校で、すすんであいさつをしていますか。」



本校では「挨拶行き交う、笑顔あふれる楽しい南町小学校」を目指し、「あかるく いつも さわやかに つづけて」という合言葉のもと、挨拶の習慣づくりに取り組んできました。11月には一時低下が見られましたが、代表委員会や各委員会の働きかけもあり、2月の調査では再び向上しました。「挨拶は魔法の言葉」とも言われるように、挨拶ができることは人と人をつなぐ大切な力となります。これからも、爽やかな挨拶が自然と交わされる学校を目指してまいります。

2. 「自分には、よいところがありますか。」



この項目は今年度から新設し、6月・11月・2月と比較しました。社会の多様化・複雑化が進む中で、子供たちが「自己有用感」や「自己肯定感」を高められるよう、日々の活動や関わりを工夫してきました。その結果、「自分にはよいところがある」と感じる児童の割合は、調査を重ねるごとに増えています。しかしながら、「自分にはよいところがない」と感じる児童もおり、私たち教職員はその声を重く受け止めています。すべての子供たちが、自分のよさを見つけ、互いに認め合えるよう、これからも支えていきたいと思っています。

これらの成果の背景には、保護者や地域の皆様の温かい励ましやご協力があります。今年度も本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

3月の生活目標 「教室・机などをきれいにして次の学年に気持ちよく引き渡そう」

3月は今年度最後の月です。4月から、6年生は中学生になり、1～5年生は一つずつ学年が上がり進級します。今いる教室や使っている机は、3月でお別れです。1年間、きれいな教室や机があったおかげで、気持ちよく学習することができたと思います。

今月は、1年間お世話になった教室、机などに感謝の気持ちをもって、いつもよりていねいに掃除を行い、次の学年に引き渡せるように準備をしましょう。